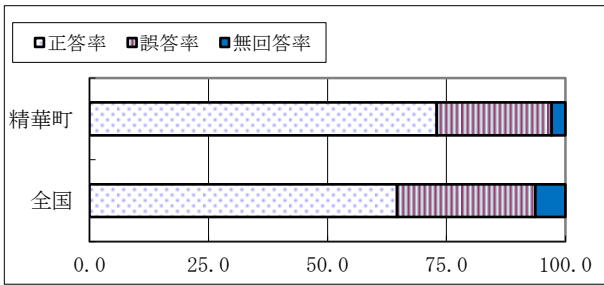


# 中学校数学科

## 平均正答率の比較

### A問題



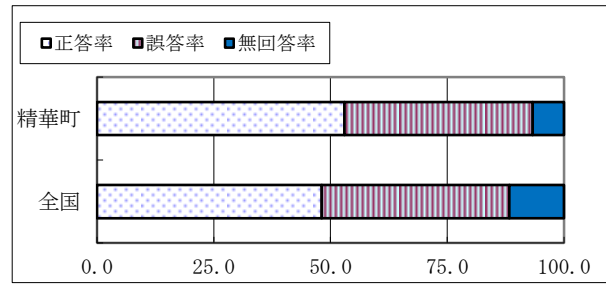
#### ■国の状況

正答率は約65%であり、今回出題された学習内容は概ね理解できています。

#### ■精華町の状況

全国との比較において、8%程度高く、良好な結果であると言えます。

### B問題



#### ■国の状況

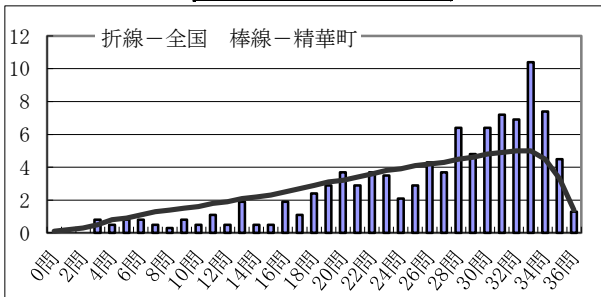
正答率は約48%であり、やや課題が残ります。無回答率についても11%を超える状況です。

#### ■精華町の状況

正答率は全国より高い値を示していますが、無回答率の課題は残ります。

## 正答数の分布比

### A問題



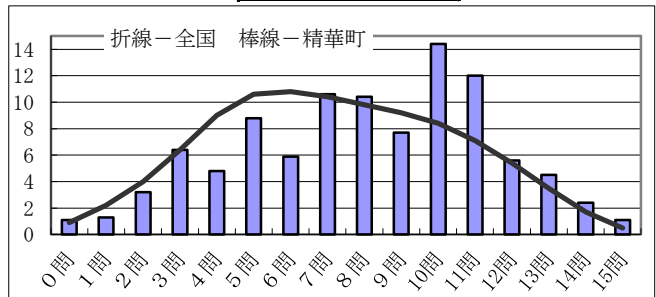
#### ■国の状況

正答数は33問をピークに全体的に右寄りの山型に分布しています。

#### ■精華町の状況

全国との関係において、上位層の分布が多く、高い傾向にあります。

### B問題



#### ■国の状況

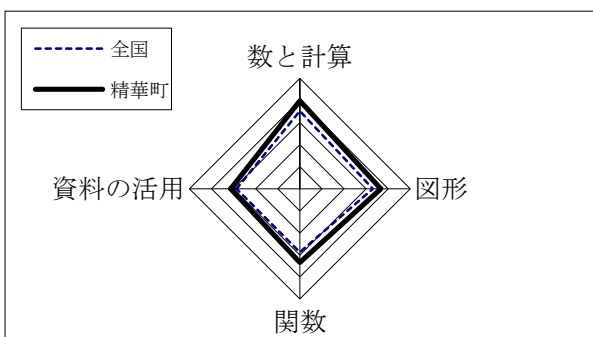
5,6問あたりをピークに左寄りの分布が見られます。

#### ■精華町の状況

全体にバラつきはありますが、全国の傾向とは逆に右寄りに分布しています。

## 領域・視点の比較

### A問題



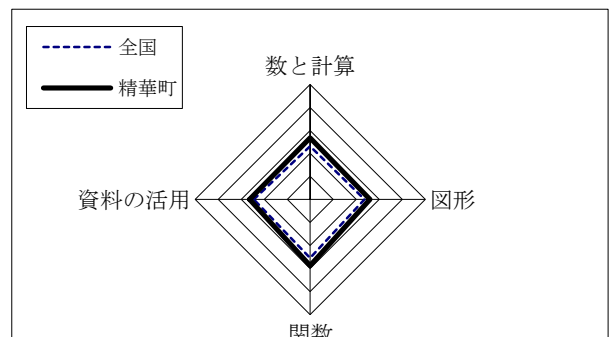
#### ■国の状況

「数と計算」領域においては、比較的高い値を示しています。

#### ■精華町の状況

全国と比較して、外側に分布しており、基礎基本が良好な状態で、バランスよく習得できていると言えます。

### B問題



#### ■国の状況

ほぼ均等に分布し、基礎基本がバランスよく習得できています。

#### ■精華町の状況

全国と比較して、すべての領域で外側に分布しています。